

はい!!

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作

NO.
34

2011.JANUARY

平成23年(2011年)1月1日
〒709-4234 美作市江見280
TEL.0868-75-2622
FAX.0868-75-7081

社協です!

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会



ドスコイ!
ドスコイ!

おすもうさん
(豊ノ島関・豪栄道関)が
やつて来た!

北児童クラブ
ダンボ



10月26日(火)、大相撲巡業の作州鏡野場所で岡山県入りしていた豊ノ島関・豪栄道関と付添人2力士が、巡業事務局の協力により北児童クラブ「ダンボ」を訪問しました。

子供たちは、訪問当初緊張していた様子でしたが、笑顔の絶えない2人の力士に次第に打ち解け、児童の代表によるけんだまの披露や力士を相手に相撲をとるなどの交流をしました。

また、子供たちのためにと色紙に手形入りのサインを目の前で書くなどのサービスもあり、本物の力士とふれあう貴重な体験と楽しいひとときを過ごしました。





新春のご挨拶

社会福祉法人美作市社会福祉協議会

会長 有元 敏 衛

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

市民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

旧年中は、美作市社会福祉協議会の活動に、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年、少子高齢化の急速な進展と近隣との結びつきや地域社会との関わりが希薄化する中で、地域福祉を取りまく社会環境は大きく変化し、福祉ニーズは多様化・増大化の一途をたどっております。

このような情勢のもと、「地域福祉を推進する団体」として社会福祉法に位置づけられている社会福祉協議会は、住民参加型の福祉活動を基軸に、会員ならびに地区社協の皆様をはじめ、多くの関係各位の参加・協力のもと地域福祉の推進に取り組んでおります。

本会は、地域福祉の更なる推進のために「誰もが住みなれた地域で、自立し安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現と新たな事業展開の方向性の指針となる「地域福祉活動計画」の策定に平成20年度から着手し、昨年11月19日に開催された理事会・評議員会の承認を経て、このたび計画完成に至りました。



地域福祉活動計画は、みんなで支え みんなで築く 福祉のまち 美作を基本理念として、10の活動目標を掲げております。今後は、この計画に基づき重点事業を実施するために、適切な事業の調整と運営を図り、子供からお年寄りまで、障がいの有無にかかわらず人と人との「福祉の心」のつながりを大切にしたり取り組みを展開し、地域の福祉力を一層高めてまいる所存であります。

また、合併以降、市民の皆様からお寄せいただいた地域福祉の向上を図る浄財として積立しておりました寄附金は、本年度より地域福祉活動計画に沿って展開する様々な事業に有効活用させていただきます。

なお、昨年の10月から実施しておりました「赤い羽根共同募金運動」には、皆様方からたくさんのご協力をいただきましたことを、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

本年も皆様方の期待と信頼に応えられるよう、常に地域住民との共通理解を基本に、美作市との連携を図りながら、職員一同、事業の推進を目指してまいりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、この1年が皆様にとりましてご多幸な年となりますよう、心から祈念申し上げ、新春のご挨拶といたします。

活動資金を助成します! 公募

平成23年度「赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業」

◎助成対象

美作市内において、住民の支えあい活動を行う住民組織・ボランティア団体などで、次の要件を満たすものとします。

- (1) 公益性を有し、非営利であること
- (2) 民間性、自主・自立性を有するもの
- (3) 助成を受けようとする活動に公的助成を受けていないこと

◎助成の対象活動

平成23年4月1日から平成24年3月31日までの間に実施完了する次の活動を対象とします。

- (1) ご近所福祉ネットワーク活動
- (2) 声かけ・見守り活動
- (3) 福祉マップづくり
- (4) サロン活動充実のための新たな取り組み
- (5) その他、事業効果が期待される地域福祉活動



◎助成額

1 団体10万円以内を助成の上限とします。
ただし、次の費用は助成を規制します。

- | | |
|-------------------|------------|
| (1) 食材費等 | (助成額の3割以内) |
| (2) 備品費等 | (助成額の3割以内) |
| (3) 団体全体の事務費等 | (助成額の3割以内) |
| (4) 研修費、講師謝金・交通費等 | (助成額の4割以内) |
| (5) 人件費等 | (助成なし) |

◎助成期間

活動の助成は、原則1年とし、継続性が認められる活動については3年以内とします。

◎募集期間

平成23年1月4日(火)～平成23年3月31日(木)
所定の助成要望書を美作市社会福祉協議会に提出してください。

◎問い合わせ先・要望書提出先

美作市社会福祉協議会 〒709-4234 美作市江見280
[TEL] 0868-75-2622 / [FAX] 0868-75-7081

◎選考・決定

平成23年5月下旬に助成の採否を決定します。

支所だより

勝田支所

子育てサロン『ちびゆりクラブ』でおはなし会

11月26日(金)、子育てサロン『ちびゆりクラブ』では、読み聞かせボランティア・グループ『このゆびとまれ!』を招いて、おはなし会を開催しました。

当日は8人の親子が参加し、パネルシアターを使った焼き芋の歌を交えたお話、その他にも紙芝居や大きな絵本での読み聞かせをしていただきました。

子供たちは次から次へと繰り出されるお話の世界にあっという間に引き込まれ、楽しい親子の時間を過ごしていました。



大原支所

一人暮らしの会と小学生の交流会

11月18日(木)、大原小学校で讃甘・大野地区一人暮らしの会と大原小学校1年生による交流会が行われました。

大原小学校の多目的ホールでそれぞれ自己紹介をした後、1年生による鍵盤ハーモニカの演奏と歌を聴き、全員で「赤とんぼ」「ふるさと」を合唱しました。

会員の小林和子さんによるマジックも披露され、見ていた子供たちは目を輝かせながら「わー、すごい!」と歓声を上げていました。

昨年の4月に出来たばかりの新校舎の中を1年生に手を引かれて案内してもらい、最後は一緒に給食をいただき、また会いましょうと約束をして散会しました。



東栗倉支所

おじいちゃん、竹馬を作ってへねてありがとう

11月17日(水)、東栗倉幼稚園で老人クラブ東栗倉支部のメンバーが竹馬作りをしました。

前日までに材料を準備して、幼稚園の遊戯室でおじいちゃんたちが色々な道具を使って作る様子を子供たちはとても興味深く見ていました。出来た竹馬に早速乗っていました。なかなかうまくいかず、裸足になって乗ってみる子や、先生に持ってもらって練習する子供たちの姿をおじいちゃんたちは微笑ましく見ておられました。

昔ながらの遊びと手作りの良さを改めて感じた1日でした。



一人暮らしの会と小学校1・2年生のサツマイモ交流会

10月27日(水)と11月12日(金)の2日間にわたり、一人暮らしの会と東栗倉小学校1・2年生による「サツマイモ交流会」を行いました。

10月27日(水)は、春に東栗倉小学校の畑で一緒に植えたサツマイモを収穫しました。一人暮らしの会の方は、子供たちがサツマイモを掘りやすいように、マルチを外したり、鍬で土を掘り起こしてくださいました。子供たちは宝物を探すように大きくなったサツマイモを見つけ、収穫していました。

11月12日(金)には、小学校の調理室で、収穫したサツマイモを使ったカレーやサラダ、スイートポテトと一緒に料理して味わいました。

食事をした後、子供たちの作ったゲームをしたり、歌や合奏を見せてもらい、とても楽しい1日を過ごすことができました。

美作支所

湯郷地区

サロン代表者交流会の開催

11月11日(木)、三友荘において、湯郷地区でサロンを開催されている地区の方と、サロン未実施の地区の方を対象としたサロン代表者交流会が、湯郷地区社協主催により開催されました。

11地区、総勢31名が参加し、各地区でのサロン活動報告や、問題点、今後の課題などを発表し合いました。

また、サロン未実施の地区の方からは、サロン開催の問題点に対する相談が出るなど、活発な意見が交わされた交流会となりました。



作東支所

作東福祉ボランティアの会土居支部で 視察研修を行いました。

作東福祉ボランティアの会土居支部では、一昨年の水害などもあり、今年度新たに18名の方が会員登録されました。そこで、今後のボランティア活動の参考にするため11月10日(水)、岡山市にある毎日型のサロン「Salon・なんだ村」に視察研修に行きました。

「Salon・なんだ村」は、空き家を改築した民家を会場に毎日開設しているサロンで、「ホッと灘崎ボランティアネット」と約30名のボランティアによって運営されています。視察当日は、理事長の八田氏よりお話を伺いました。八田氏は、「これからの高齢化社会では、地域で高齢者・障がい者の社会的孤立を防ぐ仕組みをつくることが重要で、誰もが安心して暮らせる地域にするには困ったときはお互い様という気持ちをみんなが持つことが大切である。ボランティアは、相手の喜びや感謝の気持ち、さらに、人から必要とされることを自分の喜び、生きがいとして感じられる活動だから楽しい」など、「Salon・なんだ村」を立ち上げた思いをお話してくださいました。

土居支部では、今回の研修を参考にしながら土居地区に合ったボランティア活動に生かされるということです。



英田支所

福本地区ふれあいクラブで 男性料理教室を開催

福本地区ふれあいクラブ(伊東常明代表)では、去る11月7日(日)、小原公会堂において、男性料理教室を開催しました。

男性会員は、早朝から調理のために厨房に集まり、日頃のねぎらいの気持ちを込め、女性会員をもてなすための料理作りに奮闘する午前中でした。

出前講座を活用して、保健センターより栄養士を招き、料理の指導や食生活に関する講話をいただきました。

地元ボランティア12名を含む48名が一堂に会して、昼食を堪能し、その後、おなかの落ち着き具合を見計らって、「みまさからくじゃあ体操」で足腰を伸ばし、あつという間の楽しい時間が過ぎました。

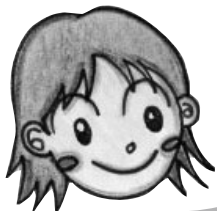


美作市ファミリー・サポート・センター通信

美作市ファミリー・サポート・センターは、子育てを応援してほしい人(依頼会員)と子育てを応援してくださる人(提供会員)からなる会員組織で、安心して子育てができるための環境づくりを支援しています。

依頼会員・提供会員募集中です!

「もしも・・・」のときのために登録しませんか?



Q: 仕事を始めようと思うけど、もし、迎えに間に合わなかったときなど、助けてもらえますか。今すぐ、使わないけど、いいのかなあ?

A: 大丈夫ですよ。登録しておけば、いつでも利用できます。もしもののために、事前に連絡をください。登録のときには、印鑑を持参くださいね。



講習会「子育てと語り聞かせの大切さ」を開催しました



11月17日(木)、「子育てと語り聞かせの大切さ」の講習会を開催しました。講師に日本民話の会運営委員の立石憲利先生を迎え、子どもに昔話を語ることは、コミュニケーションをはかり、人間関係を形成していく大切なことだと話していただきました。

また、美作の民話として、西栗倉から湯郷へ温泉を運んだ赤牛の語りもあり、参加した24名は熱心に聞き入っていました。今後、地域での支援活動に生かしていただきたいと思います。

講習会・交流会は、会員以外の方でも自由に参加していただけます。お気軽にご参加ください。詳しくは、美作市ファミリー・サポート・センター(☎72-3961)までお問い合わせください。

当日は約40名の参加があり、うどん作り体験、会食、グラウンドゴルフなど、盛りだくさんの楽しい交流会となりました。参加した方からは、「グラウンドゴルフが楽しかった。もう一度やってみたい!」「今年初めて参加したが、初心者の人とも気軽に話せて安心した」などの声がありました。

むぎの会は、これからも地域とのさまざまな交流を行い、障がいに対してお互いが理解を深められるような交流をしていきたいと考えています。



**4団体による
「ふれあい交流会」を開催
「きずな」のうどんと「むぎの会」のカレーがコラボ!!
「カレーうどん」完成!!**

11月16日(火)、北山の世代交流多目的ホールにおいて、「美作市身体障害者福祉協会美術支部」「就労継続支援A型事業所 きずな」「メンタルヘルスボランティア 一步の会」「美作市障がい者作業所 むぎの会」の4団体によるふれあい交流会が行われました。

この交流会は、昨年に引き続き行われたもので、さらに交流を深めようと、む

美作市社会福祉協議会 地域福祉活動計画を策定

去る10月29日(金)、策定委員会会で審議を重ね承認された地域福祉活動計画が、小坂田稔委員長から美作市社会福祉協議会有元会長に答申されました。

美作市社会福祉協議会はこれを受けて、11月19日(金)に開催された理事会・評議員会で計画案の承認をいただき、「市民による市民のための地域福祉活動計画」として、社協が責任を持って計画の実現に向けて取り組んでいくことになりました。

美作市社会福祉協議会では、本計画書を公表・印刷し、関係機関等に配布するとともに、社協各支所で閲覧できるように設置いたします。また、策定した活動計画の詳細は、10の活動目標別に

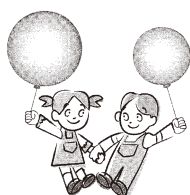
社協だよりで順次ご紹介させていただきます。今回は、本計画において設定する基本理念、活動目標等の体系図を掲載させていただきます。



安心を支えます

ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償事故を補償!



特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震等天災によるケガも補償(天災タイプ加入の場合)

年間保険料 | Aプラン...280円 Bプラン...420円 天災タイプもあります。

ボランティア行事用保険

地域福祉活動の一環として行うボランティアに関する行事におけるケガや賠償事故を補償!

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャー等の活動中のケガや賠償事故を補償!

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故等によるケガを補償!

お申し込み、ご照会、あなたの地域の社会福祉協議会へ

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス 〒100-0013 東京都千代田区豊が岡3丁目3番2号 新豊が岡ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
http://www.fukushihoken.co.jp (引)受幹事保険会社)日本興亜損害保険株式会社

美作市社会福祉協議会地域福祉活動計画の体系図

基本理念

みんなで支え
みんなで築く
福祉のまち美作



活動目標	取り組みの内容
1. 支え合える地域づくり	①安心して暮らせる地域 ②地域の助け合い支え合い ③見守り活動の充実
2. 人材育成	①人材・後継者の育成 ②福祉教育の充実 ③ボランティア活動の充実
3. みんなが集まる場所づくり	①気軽に集まれる場の確保
4. 子育て支援	①日常生活の中での支援 ②各種福祉サービスによる支援 ③市民活動による支援
5. 障がい者・児の理解と支援	①障がい者・児の住みよい地域づくり ②障がい者・児の理解と就労場所及び外出先の提供
6. 当事者団体組織活動の強化	①関係機関とのネットワーク強化 ②当事者団体の会員強化 ③広報活動の強化
7. 高齢者の外出支援	①買い物のための支援 ②通院のための支援 ③行事等へ参加のための支援 ④新しい仕組みづくり
8. 災害に対する意識づけ	①災害時の救援・助け合い活動の仕組みづくり ②災害ボランティアの育成・災害ボランティアセンターのマニュアル化
9. 住民の自主活動に繋がる情報の伝達	①生活と暮らしの情報 ②各種福祉サービス情報 ③市民活動支援情報 ④報告と紹介
10. 行政との連携と働きかけ	①公共施設・民間施設の有効利用 ②交通手段の確保 ③生活課題・社会福祉資源等の改善 ④関係機関との連携

平成22年度手話奉仕員

養成事業 入門講座閉講式

耳の不自由な方が気軽に外出できる地域社会を目指して

10月20日(水)、北山の世代交流多目的ホールにおいて、「平成22年度 手話奉仕員養成事業 入門講座」の20回にわたる講座が終了し、閉講式が行われ、21名の修了生が地域へ巣立ちました。

本講座は、6月2日(水)から毎週水曜日に開催し、美作ろうあ協会や岡山県聴覚障害者福祉協会から講師をお招きし、わきあいあいとした雰囲気の中、基礎から楽しく学べる講座となりました。受講生は「なかなか覚えられない、難しい…」と言いながらも熱心に受講され、あいさつや自己紹介程度の会話が手話でできるようになりました。

受講後は、地域の手話サークルに入会し、手話を継続して学習している人も見受けられ、今回の講座が、聴覚障がい者の方への理解を深めるきっかけ作りになったのだと思います。



美作市の

ボランティアグループ 紹介コーナー

ボランティアグループ

「作東福祉ボランティアの会」

代表 小林 範子

作東福祉ボランティアの会は、平成2年から作東地域の一人暮らし高齢者や高齢者世帯を対象とした様々なボランティア活動を行っています。

現在会員は、全体で179名が入会しており、江見、土居、福山、吉野、粟井の5つの支部に分かれて活動を行っています。活動内容は、1人暮らし高齢者の集い、友愛訪問、配食サービス、ミニデイサービスなど、各地域に求められている活動をしています。お互いに助け合いの気持ちを持って活動することで、地域の方々とのつながりを深めあっています。

作東福祉ボランティアの会では、一緒に活動をしていただける方を募集しています。関心のある方は、各支部の役員、または美作市社会福祉協議会作東支所までご連絡ください。



いきいき高齢者の集い



ミニデイサービス

シルバー人材センターだより



「更なる飛躍の年に」

(社)美作市シルバー人材センター

理事長 藤原 進

新年明けましておめでとうございます。会員皆様方には、お健やかに新春を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

(社)美作市シルバー人材センターも関係先の温かいご理解とご支援、また、事務局並びに会員皆様の並々ならぬご努力により、順調に事業が運営されておりますことを心から感謝申し上げます。

平成22年度もあと3ヶ月となつてまいりましたが、誠に厳しい状況にあることはいうまでもございません。長引く世界的な経済危機から抜け出せず、失業率の悪化、高齢化と人口減少により、再び希望と活力を取り戻すことができるのか、といった課題も出ております。

とりわけ政府におきましては、事業仕分けの段階で各法人に対する補助の評価の中でシルバー人材センターに対する具体的な調査が行われ、第三弾の行政刷新会議(事業再仕分け)において平成22年度概算要求額の1/3程度の減額する旨の評価結果が出されました。それを受けて全シ協はもとより県連合会並びに県下各拠点シルバー人材センターにおいても少子高齢化が進む中、センターが求められる役割を十分に発揮し、高齢者が安心して暮らせる社会実現のために補助金の削減をしないよう、各関係機関に対し要望いたしておるところでございます。更なる補助金の削減は、人件費の縮減による職員減も余儀なくし、就業開拓並びに

仕事の提供は困難となり、センター機能の低下、ひいては高齢者の就業機会の喪失につながり、事業運営が困難となるセンターが生じ、シルバー事業に大きな混乱を招くのではないかと危惧しており、今後においても引き続き運動を展開していく所存でございます。

次に23年度の重点施策でございますが、従来の公益法人は明治29年に制定されたもので、10年を経過した現社会にそぐわなくなり、平成20年12月1日に新法が制定され、以後5年間に新公益法人に移行が求められ、平成25年11月末までに認可手続きができない場合、解散となつてしまいます。当センターも公益性の高い「公益社団法人」として認定申請を行うこととなります。今までも、定款の変更等々、県及び関係機関のご指導を得ながら、平成23年度認定申請を行うべく認定申請の諸準備を進めてまいりますが、認定基準をクリアするには相当の時間を要し、事務局の事務量も増大し、県との協議調整と忙しくなると思われます。会員皆様と一体となり、如何に生き残るか何事にも計画をもって挑戦することが我々の当分の使命であると考えます。この1年、会員皆様方のご活躍により「兎」年に相応しく健康で活力あふれた躍動的な年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

新評議員紹介

美作市社会福祉協議会では、去る11月19日(金)に理事・評議員会を開催し、新たに次の方が評議員に就任されました。(敬称略)

評議員 水島 睦生

(美作地域社協の代表者)
：美作市北山



年末年始のお知らせ

<休業日>

美作市社会福祉協議会(本所・各支所) 12月29日(水)～1月3日(月)
放課後児童クラブ(市内8クラブ) 12月28日(火)～1月4日(火)

<開所日>

子育てサロン

・ちびゆりクラブ(勝田)	1月14日(金)	開所
・まめっこ(大原)	1月4日(火)	開所
・こすもす(東栗倉)	1月6日(木)	開所
・こっこ(美作)	1月6日(木)	開所
・さくらハウス(美作)	1月5日(水)	開所
・えんぜる	1月18日(火)	開所
・ぽんぽこ(作東)	1月14日(金)	開所
・ぱれっと(作東)	1月28日(金)	開所
・ぱれっと吉野(作東)	1月15日(土)	開所
・つくしんぼ(英田)	1月7日(金)	開所



多額のご芳志

多額のご芳志をお寄せいただき
誠にありがとうございました。



香典返し

(敬称略)

余野 上原 敬様
(亡) 武次様
真加部 下山 剛様
(亡) 美和子様
真加部 坂元 憲治様
(亡) 丈夫様
真加部 河本 誠様
(亡) 美智子様
真加部 小林 弘明様
(亡) 節三様
馬形 池上 賢治様
(亡) 照代様
大町 正松本 基様
(亡) 政代様
右手 長畑つや子様
(亡) 光治様
右手 長畑 正子様
(亡) 雅美様
右手 右手 聖示様
(亡) 彰様
東谷下 岸本 正人様
(亡) 明政様
東谷下 富阪 重康様
(亡) 弥榮子様

古町 平尾 文男様
(亡) 正美様
今岡 春名 貢様
(亡) みよ子様
東吉田 河野恵美子様
(亡) 芳夫様
中尾 則本 学様
(亡) 和子様
北山 西山 一基様
(亡) 梅夫様
榎原上 箕作 克巳様
(亡) 行子様
榎原下 石橋 康徳様
(亡) サヨ子様
栄町 井上 正勝様
(亡) 榮様
栄町 今枝 信之様
(亡) 永之介様
栄町 下山 善也様
(亡) 春代様
山外野 橋本 榮恵様
(亡) 四郎様
林野 衣簾 実様
(亡) 康雄様
海田 安東 久男様
(亡) 繁子様

海田 小坂田泰之様
(亡) あのぶ様
巨勢 山下 弘行様
(亡) 五子様
巨勢 和田 允夫様
(亡) 富子様
三倉田 小川 普義様
(亡) 正勝様
湯郷 近藤 三雄様
(亡) 和郎様
湯郷 黒住 洋祐様
(亡) 勝子様
鷺巣 山本 友之様
(亡) 勝美様
栗井中 名部 康規様
(亡) 小仙様
五名 木南 廣行様
(亡) 三紀夫様
鯰 山本 直人様
(亡) 章様
江見 山本 康生様
(亡) 正徳様
江見 貞森 右博様
(亡) 坂本秀子様
蓮花寺 春名 和清様
(亡) 房代様
土居 立岩 健様
(亡) 友二様
尾谷 唐内 清海様
(亡) 満恵様
真神 青山 元美様
(亡) 幹男様
奥 正子 賢一様
(亡) 實様

見舞い返し

井口 橋本 隆弘様
(亡) 万壽子様
北 戸田眞理子様
(亡) 千鶴様
上山 藤原 徹様
(亡) 満子様
下山 中村 泰明様
(亡) 政子様
倉敷市 石井 俊光様
(亡) 高田 優様
豊中市 竹内 康郎様
(亡) 榮様

一般寄付

楮 皆木 秀之様
真殿 加藤 富恵様
右手 小椋みのり様
東谷上 山田 誠様
滝 小淵美江子様
中谷 栃岡 明様
土居 妹尾 章三様
角南 春名 一幸様

物品寄付

海田 清水 信子様
湯郷 湯郷温泉かつらぎ 長机等様

編集・発行 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

本所・作東支所

〒709-4234 美作市江見280
TEL (0868) 75-2622 FAX (0868) 75-7081

大原支所

〒707-0412 美作市古町1850-1
TEL (0868) 78-0509 FAX (0868) 78-3230

美作支所

〒707-0014 美作市北山401
TEL (0868) 72-3677 FAX (0868) 72-3969

勝田支所

〒707-0201 美作市梶並70
TEL (0868) 77-2900 FAX (0868) 77-2933

東栗倉支所

〒707-0403 美作市東青野844-1
TEL (0868) 78-2800 FAX (0868) 78-2946

英田支所

〒701-2604 美作市福本806-1
TEL (0868) 74-2488 FAX (0868) 74-3232